【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和7年3月18日(2025.3.18)

【公開番号】特開2025-15809(P2025-15809A)
【公開日】令和7年1月30日(2025.1.30)
【年通号数】公開公報(特許)2025-018
【出願番号】特願2024-202670(P2024-202670)
【国際特許分類】
Ｇ１６Ｈ 20/10(2018.01)
【ＦＩ】
Ｇ１６Ｈ 20/10

【手続補正書】
【提出日】令和7年3月7日(2025.3.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
患者に対する薬学的な指導において考慮の対象となる対象情報に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の指導内容を推論する指導内容推論手段と、
前記指導内容推論手段が推論した指導内容に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴に含ませる候補となる候補情報を複数生成する候補情報生成手段と、
前記生成された複数の候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導を行う指導者に対して提示するための制御を行う提示制御手段と、
前記複数の候補情報の提示を受けた前記指導者が選択した前記候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴の登録対象とする薬歴登録手段と、
を備え、
前記提示制御手段は、
前記患者に対する薬学的な指導において、前記指導者が未だ指導の対象としていない候補情報を、指導の対象とした候補情報よりも優先的に表示する、
ことを特徴とする支援装置。
【請求項２】
前記提示制御手段は、
前記複数の候補情報を一覧で表示すると共に、
前記指導の対象とした候補情報を以後前記一覧から非表示にすること、前記指導の対象とした候補情報を前記一覧から一時的に非表示にすること、又は前記指導の対象とした候補情報を前記一覧での表示順で下位にすることにより、前記指導者が未だ指導の対象としていない候補情報を、指導の対象とした候補情報よりも優先的に表示する、
ことを特徴とする請求項１に記載の支援装置。
【請求項３】
患者に対する薬学的な指導において考慮の対象となる対象情報に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の指導内容を推論する指導内容推論手段と、
前記指導内容推論手段が推論した指導内容に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴に含ませる候補となる候補情報を複数生成する候補情報生成手段と、
前記生成された複数の候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導を行う指導者に対して提示するための制御を行う提示制御手段と、

前記複数の候補情報の提示を受けた前記指導者が選択した前記候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴の登録対象とする薬歴登録手段と、
を備え、
前記提示制御手段は、
前記指導内容推論手段による推論に基づく第１の候補情報と、前記指導内容推論手段による推論とは基づかない第２の候補情報との双方を提示するための制御を行い、
前記第１の候補情報については、前記指導者が操作をする前の段階で前記指導者が選択した状態として扱う、
ことを特徴とする支援装置。
【請求項４】
患者に対する薬学的な指導において考慮の対象となる対象情報に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の指導内容を推論する指導内容推論手段と、
前記指導内容推論手段が推論した指導内容に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴に含ませる候補となる候補情報を複数生成する候補情報生成手段と、
前記生成された複数の候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導を行う指導者に対して提示するための制御を行う提示制御手段と、
前記複数の候補情報の提示を受けた前記指導者が選択した前記候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴の登録対象とする薬歴登録手段と、
を備え、
前記指導内容推論手段は、
前記指導者による前記薬歴の登録対象とする前記候補情報の選択に関する操作に基づいて、前記指導内容を推論する基準を変更する、
ことを特徴とする支援装置。
【請求項５】
情報処理装置が実行する支援方法であって、
患者に対する薬学的な指導において考慮の対象となる対象情報に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の指導内容を推論する指導内容推論ステップと、
前記指導内容推論ステップが推論した指導内容に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴に含ませる候補となる候補情報を複数生成する候補情報生成ステップと、
前記生成された複数の候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導を行う指導者に対して提示するための制御を行う提示制御ステップと、
前記複数の候補情報の提示を受けた前記指導者が選択した前記候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴の登録対象とする薬歴登録ステップと、
を含み、
前記提示制御ステップでは、
前記患者に対する薬学的な指導において、前記指導者が未だ指導の対象としていない候補情報を、指導の対象とした候補情報よりも優先的に表示する、
ことを特徴とする支援方法。
【請求項６】
コンピュータに、
患者に対する薬学的な指導において考慮の対象となる対象情報に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の指導内容を推論する指導内容推論機能と、
前記指導内容推論機能が推論した指導内容に基づいて、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴に含ませる候補となる候補情報を複数生成する候補情報生成機能と、
前記生成された複数の候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導を行う指導者に対して提示するための制御を行う提示制御機能と、
前記複数の候補情報の提示を受けた前記指導者が選択した前記候補情報を、前記患者に対する薬学的な指導の薬歴の登録対象とする薬歴登録機能と、
を実現させ、
前記提示制御機能は、

前記患者に対する薬学的な指導において、前記指導者が未だ指導の対象としていない候補情報を、指導の対象とした候補情報よりも優先的に表示する、
ことを特徴とするプログラム。